

宮城県蔵王高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、宮城県南西部の蔵王町にある全日制普通科高校です。蔵王連峰東方の青麻山麓に位置し、雄大で豊かな自然に囲まれた環境の中で、生徒一人ひとりが伸び伸びと学校生活を送っております。

本校は、昭和23年に白石女子高校円田分校として開校いたしました。開校当時は、定時制普通科でしたが、その後、幾たびかの変遷を経て、平成8年に白石女子高校から独立し、学年制による全日制課程普通科高校としての蔵王高校が誕生しました。平成11年には単位制による全日制課程普通科高校となりましたが、18年目を迎えた平成28年から順次学年制に移行しました。その後、令和7年に新入生の募集を停止し、現在は2・3学年の生徒が在籍しております。蔵王高校を巣立った卒業生は、独立後の30年で2000名を超え、様々な分野で活躍しています。

本校では、「自立、創造、友愛」を校訓とした教育活動に取り組み、主体性を確立し、他を敬愛し、自己の夢に向かって挑戦する行動力・実践力のある生徒の育成に育んでいます。

学習活動においては、どの生徒にも分かりやすい授業づくりと、地域と連携した協働的な体験学習が本校の特徴になります。授業づくりでは、学びのユニバーサルデザインを取り入れることで、自ら学ぼうとする意欲を醸成しています。体験学習では、蔵王町が進めるジオパーク構想と連携し、火山防災学習、観光スポット探究、農業体験、町の魅力発信などを地域の幅広い年齢層の方々と協働して取り組んでいます。それらを通じて、混沌とした社会情勢の中でも、自らで考えて行動し、様々な方々と協働しながら社会で活躍できる人材を育成していくことが、本校の務めと考えております。

これからも地域に愛される学校として、教職員一同、地域の皆様とともに全力を尽くして参りますので、本校へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

宮城県蔵王高等学校
校長 大越 貞人